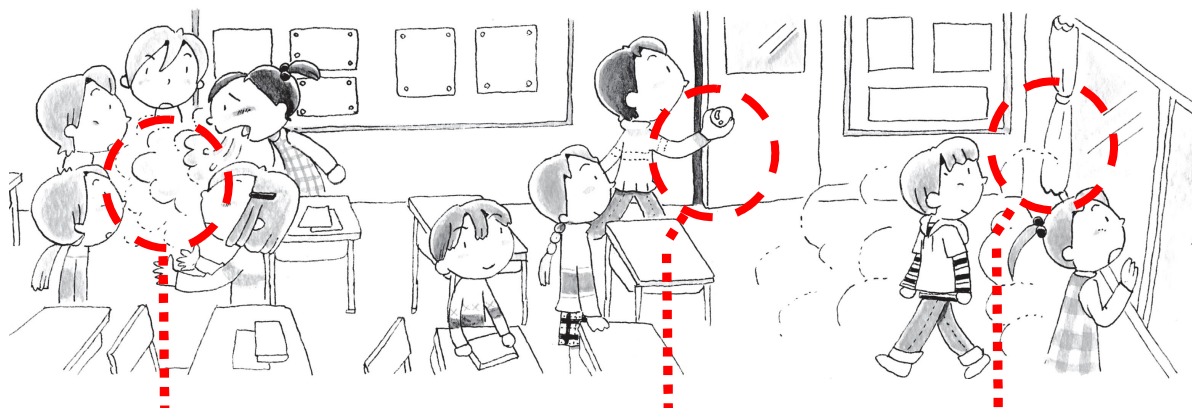


＜保護者の方へ＞ お子様と一緒に読んでください。

12月に入り、朝晩気温が低く寒い日が続きます。空気も乾燥してきて感染症の流行も本格的となってきました。本校ではマスク着用と手洗いを基本としてその予防に努めています。ご家庭におきましても、ご協力をお願いいたします。

ウイルス はどこからくるの？

インフルエンザやかぜなどのウイルスはどうやってからだのなかに入ってくるのでしょうか。確認してみましょう。



ひまつかんせん 飛沫感染

咳やくしゃみをする時、つばと一緒にたくさんのウイルスが飛び散ります。まわりの人は、吸い込んでしまうかもしれません。

こうやってブロックしよう

マスクをして、ウイルスがからだのなかに入ってくるのを防ごう。自分が咳やくしゃみをしているときも、マスクを忘れずに。



せっしょくかんせん 接触感染

ドアノブや手すりなど、みんなが使う物にはウイルスがついていることも。ウイルスがついた手で口や鼻を触ると、からだのなかに入ってきます。

こうやってブロックしよう

手洗い、うがいをこまめにしよう。
手洗いは石けんを使って
ていねいに、うがいは
ブクブクうがいとガラガラうがいを
セットで。



くうきかんせん 空気感染

ずっと教室やろうかの窓を閉めきっていると、空気中にフワフワ浮かぶウイルスを吸い込んでしまうかもしれません。

こうやってブロックしよう

寒くても、教室やろうかの窓を開けて、ウイルスを外へ追い出しましょう。気分もスッキリしますよ。



感染性胃腸炎に注意しましょう！

このような症状があれば、感染性胃腸炎かも…



吐き気・おう吐



下痢・腹痛

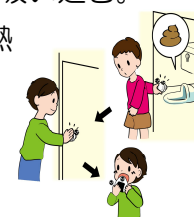


37℃くらいの微熱

※症状の程度には個人差がありますが、このような症状があれば受診してください。

どんなふううつるの？

- ・感染した人の便や吐物に触れた手から、ウイルスが口に入る。
- ・便や吐物が乾燥して舞い上がり、それを吸い込む。
- ・不十分な加熱の貝などを食べる。



正しい吐物処理方法

- ①吐物から周囲の人を遠ざけ、処理する人はマスクとゴム手袋をします。
- ②いらない雑巾などで飛び散らないようふきます。
- ③水ぶきした後、消毒液を布やティッシュにしみこませふき取ります。
- ④最後に自分の足の裏も消毒し、③で使った布、マスク、手袋などをすべてビニール袋に入れ、密閉して捨てます。
- ⑤十分に換気し、手を洗って終了です。

～最近のニュース～

鹿沼の小学校でインフル休業 県内公立、2年8カ月ぶり

県教委は7日、インフルエンザの感染者が複数確認されたとして、鹿沼市みどりが丘小1年の1学級が学級休業となったと発表した。休業は7、8日の2日間。インフルエンザによる県内公立学校の休業は2020年3月以来、2年8カ月ぶり。県教委は「新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え、こまめな手洗いや部屋の換気などの予防対策を徹底してほしい」と呼びかけている。

（下野新聞「SOON」ニュース 社会 11月8日より抜粋）

お知らせ

今年度より10月に実施していましたが第2回目の視力検査を希望者のみ実施します。お子さんの視力検査を希望される場合は連絡帳などを通してお知らせください。
※4月の視力検査は今まで通り全員に実施します。